

令和 7 年第 7 回美郷町議会定例会 行政報告より

(ラベンダーまつりについて)

はじめに、今年度の「美郷町ラベンダーまつり」についてですが、6 月 7 日土曜日から 6 月 29 日日曜日までの 23 日間、開催します。まつり期間中は、飲食ブースの設置や各種物販、ご当地キャラクターによるイベント、ラベンダーの摘み取り体験など、様々な催しを予定しており、多くの方々のご来園をお待ちしております。

(みさと重点テーマに係る事業について)

次に、第 3 次美郷町総合計画における「みさと重点テーマ」に係る事業について報告いたします。

「豊かさ実感」についてですが、芸術文化推進事業として、4 月 23 日に学友館にて「美郷の四季」絵画制作プロジェクト『夏』のお披露目を開催しました。当日は、関係者あわせて 28 人が出席し、町内 3 地区の作品を制作された芸術家の方々から作品の解説をしていただきました。

「活力・賑わい創出」についてですが、サキホコレ作付応援事業については、令和 7 年度の交付予定面積は約 300 ヘクタールとなっております。また、ほ場整備支援事業については、県に要望しておりました大坂善知鳥地区が、4 月 1 日付けで県営ほ場整備事業に採択されております。

(各課の個別の取り組みについて)

次に、各課の個別の取り組みについて報告いたします。

はじめに、総務課関係ですが、4 月より、秋田朝日放送のデータ放送を活用した「美郷町テレビ回覧板」の運用を開始し、4 月 1 日には、美郷町役場にて、秋田朝日放送との運用開始共同記者会見を行いました。テレビ回覧板は、町政情報を発信する新たな手段として有効活用してまいります。

次に、企画財政課関係ですが、令和８年度から４年間のまちづくりの施策と重点事業を示す第３次美郷町総合計画「後期行動計画」の策定にあたり、前期行動計画に基づき実施しております施策及び事業の満足度並びに今後の取り組みに対する住民意向等を把握するため、満１８歳以上の町民千人を対象とする「美郷のまちづくり町民アンケート調査」を５月２０日から６月３日まで実施しております。結果を分析し、施策及び事業の企画立案に反映させてまいります。

次に、住民生活課関係ですが、２月１７日に宣言した「未来へつなごう 環境にやさしいまち宣言」に基づく具体的施策として、本町が日本航空株式会社と連携協定を締結した「捨てる油で空を飛ぼう」プロジェクトを推進しております。この取り組みは、家庭から出るサラダ油などの廃食油を回収し、航空燃料の製造に役立てるもので、広く周知するため、３月３０日、回収ボックスを設置した町内２店舗においてプレイベントを行いました。これにより、４月１カ月で廃食油５５リットルが回収されており、今後も周知してまいります。

また、４月より従来燃えるゴミとして処理されていた容器包装廃プラスチックや製品プラスチックをリサイクルする取り組みを、大仙市と共に開始しました。４月は４．８トン、５月は８．６トン回収しております。加えて、古着・古布回収を年４回実施することとし、５月１１日に行われた１回目では５．１トンを回収しました。

このように燃えるゴミの削減とリサイクルの推進により、環境負荷の軽減を図ってまいります。

改正戸籍法が５月２６日に施行されたことに伴い、戸籍の記載事項に氏名の振り仮名が記載されることとなりました。町では、振り仮名を確認するための通知書を発送する準備を進めており、本籍がある方へは、委託事業者の作業工程の都合により８月上旬頃に発送する予定となっております。

４月６日から４月１２日まで実施された春の火災予防運動の初日には美郷町消防団の出動式を開催し、防火啓発パレードを実施したほか、各分団による消防器具の点検や地域へのチラシ配布などの巡回活動を行い

ました。

火災発生件数ですが、3月に建物火災1件発生し、幸いにもけが人はありませんでした。引き続き啓発活動に努めてまいります。

次に、福祉保健課関係ですが、満65歳以上の方に交付している「シニア元気いきいき券」について、5月30日現在で2,584人の方に交付し、このうちバスやタクシーにも利用できる助成券は540人の方に交付しております。なお、今年度からいきいき券の利用可能施設に、千畑温泉サンアール内の室内温水プールを追加しております。

これまで10月1日としていた国民健康保険の更新日についてですが、「マイナ保険証」の運用に伴う整合性を図るため、高齢受給者証の更新時期に合わせて8月1日に変更いたしました。

7月31日までに、被保険者の方で「マイナ保険証」をお持ちの方には「資格情報のお知らせ」を、お持ちでない方には「資格確認書」を、また、75歳以上の後期高齢者医療制度の方には、「マイナ保険証」の有無にかかわらず、全ての方に対し、「資格確認書」をそれぞれ送付いたします。

次に、商工観光交流課関係ですが、4月20日、秋田市のソユースタジアムで開催されたサッカーブラウブリッツ秋田の試合にて、美郷F Cスポーツ少年団がブラウブリッツ秋田のウェルカムキッズとエスコートキッズを務めました。これは試合のスポンサーとなっている日本航空株式会社からのご提案により実現したもので、このほかにも、試合開始前の日本航空のイベントで作成した折り紙ヒコーキを、ハーフタイムにグラウンドへ飛ばすなど、会場を盛り上げてくれました。

今年度からの日本航空株式会社との新たな取り組みとして、5月24日、25日に、JALグループ会社社員と美郷町民との交流機会を設ける「地域の人とつながる農作業体験」を実施しました。JALグループ社員とその家族合計12人が参加し、初日は、町内散策と町内の農家8人、企業の方1人が参加しての交流会、二日目は、3班に分かれての農作業体験と振り返りワークショップを行い、相互の交流を深めました。

5月25日、雁の里山本公園にて、アウトドア観光コーディネーター

である地域おこし協力隊の企画によるアウトドアイベント「初めてのデイキャンプ体験」を開催しました。当日は、2人の方が参加し、焚火を使った炊飯体験や、おにぎり作りなどを行いました。

次に、農政課関係ですが、4月26日及び5月11日に発生した強風により、ビニールハウスの全壊1件及び被膜破損2件の被害がありました。

5月29日、歴史民俗資料館にて、地域名を冠した家畜である畑屋うさぎの剥製のお披露目会を開催しました。引き続き、同資料館に剥製を展示し、畑屋うさぎのPR及び伝承に努めるとともに、畜産振興を図ってまいります。

次に、建設課関係ですが、4月から5月末までの主な発注状況については、一般会計では工事が側溝改良工事1件、町営住宅屋根工事2件、業務委託等として、町営住宅水質検査業務1件、町営住宅施設管理業務2件、公園管理業務60件、公園施設修繕2件を発注し、発注率は59.6%となっております。

また、上下水道の企業会計と特別会計では、工事が施設改修工事7件、業務委託等として、測量設計等業務4件、水質検査業務3件、施設保守点検業務29件を発注し、発注率は68.3%となっております。